

<当社に期待する環境経営への取り組み> (1/2)

	ご意見	J-POWERグループの取り組み
環境経営	<p>環境への関心がかつてない高まりを見せる中、企業に対しても大きな期待が寄せられております。御社の高い企業理念が誠実に履行されてゆくことを願っております。</p> <p>電力発電における環境を配慮した電力量の量産</p> <p>今後も環境にやさしいエネルギーを作り続けてほしいと思います。</p> <p>アクションプログラムコーポレート目標の達成</p> <p>着実に目標を達成し、継続的に環境にやさしい電力の発電を期待しています。</p> <p>環境負荷の低減に取り組んでいる姿勢がすばらしい。さらなる取り組みを期待しています。</p> <p>貴社のような企業が環境保全に取り組んでいれば皆安心して電気が使えると思います。他企業の模範となるよう今後も取り組みを継続してほしいと思います。</p> <p>今後とも、今以上に環境に取り組んで去年以上、今年は、今年以上に、来年はと、年月をかさねて良い方へと向かって欲しいと思います。</p> <p>未来の子供達のためにも、これからも環境のために役立つ活動をよろしくお願いします。</p> <p>環境保全を最適コストでマネジメントするビジョンを提示してください。</p> <p>海外の発電所での環境対策にもっと協力して欲しいと思います。</p> <p>環境と日本を守るために、経営努力、管理が大事だ。海外進出もして日本の技術を提供してほしい。アジアについて考えることだ。</p> <p>ぜひ、地球規模あるいは日本規模での環境問題への取り組みを充実してほしい。また、これらに配慮する研究事業などへの助成事業なども実施してほしい。</p>	<p>J-POWERグループの経営進路は、企業理念を踏まえた環境経営を進めることです。</p> <p>今後、J-POWERグループ環境経営ビジョンの実現に向けた取り組みを推進していきます。</p> <p>エネルギー供給に携わる企業として環境との調和を図りながら、人々の暮らしと経済活動に欠くことの出来ないエネルギーを不断に提供することにより、日本と世界の持続可能な発展に貢献します。</p> <p>アクションプログラムの各目標に対しては具体的な達成計画の策定、定期的な実施状況の確認と評価および見直しを行ない目標達成に向け努力します。</p> <p>環境経営ビジョン基本方針(地球環境問題への取り組み)に記載してありますように、費用対効果を考慮して環境保全に取り組むこととしています。</p> <p>国内で培った技術を活用し各種の海外事業を展開し環境技術の移転に努めています。従来のコンサルタント事業に加え、投資型IPP事業を通じての技術的アドバイスなども開始しています。</p> <p>地球環境問題と地域環境問題に対して、様々な関係者の協力を得ながら研究開発を進めています。</p>
地球環境問題への取り組み	<p>本当に地球温暖化対策のコーポレート目標が満たされるよう、さらにはそれを上回る削減を期待しています。</p> <p>温暖化対策事業の展開</p> <p>石炭火力発電所でのCO2排出をおさえるよう努力してほしい。</p> <p>脱化石燃料に向けての取り組み</p> <p>大変よく取り組んでいます。脱石油と地球環境問題のエースとしてさらに頑張ってください。</p> <p>地球温暖化防止の観点から、原子力、太陽光、風力発電など環境と経済を調和して開発および環境経営に推進し新エネルギー普及の取り組みが重要と考えられます。</p> <p>CO2排出の少ない電源のさらなる開発、中でもバイオマス利用は一石二鳥だと思います。</p> <p>風力や波力などの化石燃料に頼らないエネルギーの開発に力を入れてもらいたいです。</p> <p>地熱発電、バイオマス発電、太陽光発電、風力発電など、石油資源を使わない地球環境を汚さない発電の拡大・充実を期待致します。</p> <p>本来の目的ではないかもしれませんが、自然エネルギーを利用した電力発電の技術開発、コストダウンも目狙に欲しい。</p> <p>エネルギーと環境改善に向けて積極的に経営リーダーシップを期待致します。 ※特に原子力分野への研究開発を推進し、安全・安定供給を更に向上させて下さい。</p> <p>御社の環境経営が社会に与える影響が非常に大きいのは言うまでもありません。電力会社などのステークホルダーに対しても環境経営の重要性についてイニシアティブを取って頂ければ御社の社会的役割も増大し企業活動にメリットが生まれると考えます。CO2などの排出権取引についてもグローバルな視野に立ち取り組んで頂ければと考えます。</p> <p>京都クレジットをどのように拡張するか楽しみにしています。</p>	<p>CO2のゼロエミッションをJ-POWERグループが目指すべき究極の目標として設定し、技術の開発と実証に努め、販売電力量あたりのCO2を継続的に低減させてゆきます。エネルギー利用率の維持・向上、CO2排出の少ない電源の開発、技術の開発・移転・普及、および京都メカニズムの活用などを合理的に組み合わせ、地球規模での費用対効果を考慮して地球温暖化問題に取り組めます。</p> <p>既設火力発電所の高効率運転の維持と新設設備の高効率化に努めています。</p> <p>CO2排出の少ない電源として原子力発電所の建設を推進しています。また、風力発電やバイオマス発電など自然エネルギーの活用を進めています。国内に残された貴重な資源であるマイクロ水力にも取り組んでいます。さらに、エネルギー利用率の高いガスタービン・コンバインド・サイクル発電所の建設も進めています。</p> <p>風力発電、マイクロ水力、バイオマス発電に対する技術開発も推進しています。</p> <p>全炉心MOX燃料装荷をめざした原子力発電所の建設に向け取り組んでいます。現在、着工に向けて準備工事を進めるとともに、国による安全審査を受けています。</p> <p>J-POWERグループは、エネルギーと環境の共生をめざす企業理念を踏まえ、持続可能な社会の発展にさらに貢献していくため、環境配慮と経済価値の向上を同時に実現する「環境経営」に取り組めます。J-POWERグループは、エネルギー利用率の維持・向上、CO2排出の少ない電源の開発、技術の開発・移転・普及および京都メカニズムなどを、地球規模での費用対効果を考慮して経済合理的に組み合わせることで、販売電力量あたりのCO2排出量を継続的に低減させてゆきます。</p>

<当社に期待する環境経営への取り組み> (2/2)

	ご意見	J-POWERグループの取り組み
地域環境問題への取り組み		
	<p>御母衣ダム完成期に登山の帰りにダム内を見せて頂いたことを思い出しました。あの時桜が移植されていたんですね。</p> <p>環境にやさしい、地域の信頼のもと技術開発をお願いします。</p>	<p>国の内外を問わず、地域の人々の生活環境と安全確保が地域共生の基盤であることを認識し、最新の技術と知見により対策を講じ、地域社会の一員として信頼されるよう努力します。</p>
透明性・信頼性への取り組み		
	<p>環境に対するトラブルでリスク度の指針があれば良かったのですが！</p>	<p>次年度レポートにおいては各トラブルが地域環境に与えた影響の有無や程度についても記載するよう配慮致します。</p>
	<p>会社としては取り組んでいるのですが、社員それぞれが高い意識を持って取り組んでいるようには感じられませんでした。 社員教育さらには会社提言をよろしくお願い致します。</p>	<p>社内・グループ各社の社員へは昨年度から個人のパソコンで学習できる環境e-ラーニング講座を開設するとともに、環境オルグ[環境報告書を読む会]を各機関にて開催し構内常駐の協力会社の方々にも参加をお願いするなど、幅広く環境意識の醸成を図っています。また、環境マネジメントの徹底とその維持向上を確実にするため、J-POWERすべての発電事業所においてISO14001の認証を取得しました。</p>
	<p>全体を通して大変完成度の高い報告書に感じました。 貴社ますますのご成長心よりお祈り申し上げます。</p>	<p>社会および地域の一員として信頼され、親しまれ、共に生きる存在となるため、環境経営レポートの発行・配布などを通じ幅広い環境保全への取り組みを公表するとともに、広報活動を通じてさまざまな環境情報を発信します。</p>
	<p>発電事業と環境をよくまとめられています。</p>	
	<p>環境への取り組みはわかりやすい。</p>	
	<p>社外評価の・意見を取り入れて反映している点はすばらしいと思いました。 資料編も充実しており、レポートが理解しやすかったです。 「環境への取り組み」小冊子のほうがさらに理解しやすく良かったです。</p>	
	<p>本業による「環境保全」に対する取組を期待する。 格付も活用の成果が出ており、すばらしいと思う。</p>	
	<p>環境問題における社会とのかかわりに力を注いでください。特に小学生や中学生など、若い人たちに行動を持って示してもらいたいと思います。 きっと記憶の奥底に残り、いつか将来、その記憶が行動となって未来の日本に、そして御社に大きな宝物となって還ってくると思います。 これからも御社益々のご発展を、心よりお祈り申し上げます。</p>	
	<p>PR施設を増やしてほしい。</p>	
	<p>今年度は何に取り組んで達成度はこうゆう部が係って、何のためにするのか。 どこへ向けてなのかがはっきりと見えない気がします。 毎年追って見ていかないと形がわからないので可能でしたら継続送付をお願いします。</p>	<p>次回レポートもお送りいたしますのでよろしくお願い致します。 なお、本レポートは、ビジョンの各課題順に記載するとともに、極力、グラフでは目標とこれまでの実績を合わせて表示するよう工夫致します。</p>
	<p>アンケートを郵送で返信するとプライバシーが心配。</p>	<p>アンケートには差し支えない範囲でご記入をお願いしております。アンケートに記入して頂いた情報につきましては、目的外には一切使用せず、個人情報保護法に基づき適正に管理させていただきます。</p>
社会面の取り組み		
	<p>今後もさらに環境面の取り組みが充実すること、また社会面での一層のご活躍を期待しています。</p>	<p>今後も環境経営を推進してゆくとともに、社会面では、社会との接点が多様化した上場企業として、社会的責任の範囲と質の一層の向上に努めてまいります。</p>
	<p>CSと同等にES志向に対し経営努力されることを期待します。</p>	<p>J-POWERグループでは、人材は企業のサステナビリティの根幹を担うと考え、従業員の豊かな個性を育み、従業員が安心して働くことができる職場環境の整備を進めています。具体的には、従業員が、事業ビジョンを踏まえ将来のキャリア形成に自発的に取り組むことができる双方向型の人材育成制度（キャリア・ディベロップメント・プログラム）を導入しています。 また、育児や介護にかかわる諸制度を設け、従業員の生活と仕事の両立を支援しています。今後も、従業員が働きやすい職場づくりに努めていきます。</p>